

[東京大学 2016 年前期 理科 6]

座標空間内を、長さ 2 の線分 AB が次の 2 条件(a), (b)をみたしながら動く。

- (a) 点 A は平面 $z=0$ 上にある。
- (b) 点 $C(0, 0, 1)$ が線分 AB 上にある。

このとき、線分 AB が通過することが出来る範囲を K とする。 K と不等式 $z \geq 1$ の表す範囲との共通部分の体積を求めよ。

A が x 軸の $x \leq 0$ の部分にあるとして、 xz 平面上で考える。

このときの線分 AB の通過範囲のうち、 $z \geq 1$ にある部分を F とする。

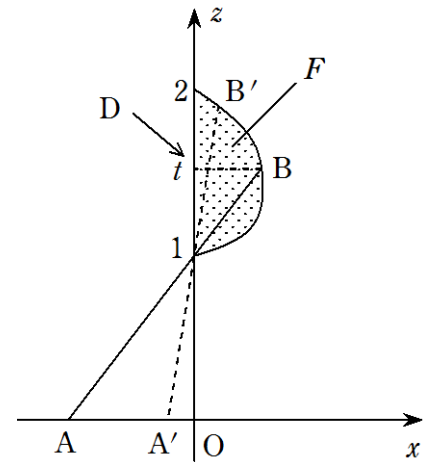
考える立体は、 F を z 軸の周りに 1 回転して得られるものである。

F の $z=t$ ($1 \leq t \leq 2$) における切り口を考える。

B の z 座標が t 以上 2 以下であるときに線分 AB と $z=t$ は交点をもち、

B の z 座標がこの範囲で増加すると、交点の x 座標は 0 まで減少する。

したがって、 F は B の軌跡と z 軸で囲まれる領域である。



$B(b, 0, t)$, $O(0, 0, 0)$, $D(0, 0, t)$ とおくと、 $AC:CB=OC:CD=1:(t-1)$

であるから、 $BC = 2 \cdot \frac{t-1}{1+(t-1)} = \frac{2(t-1)}{t}$ となり、

$b^2 = BD^2 = BC^2 - CD^2 = \frac{4(t-1)^2}{t^2} - (t-1)^2 = \frac{(t-1)^2(4-t^2)}{t^2}$ を得る。

よって、 K の平面 $z=t$ ($1 \leq t \leq 2$) における切り口の面積は $\pi \cdot \frac{(t-1)^2(4-t^2)}{t^2}$ であるから

$$\begin{aligned}
 \text{求める体積は} & \int_1^2 \pi \cdot \frac{(t-1)^2(4-t^2)}{t^2} dt = \pi \int_1^2 \left(-t^2 + 2t + 3 - \frac{8}{t} + \frac{4}{t^2} \right) dt \\
 & = \pi \left[-\frac{1}{3}t^3 + t^2 + 3t - 8\log t - \frac{4}{t} \right]_1^2 \\
 & = \pi \left(-\frac{7}{3} + 3 + 3 - 8\log 2 + 2 \right) \\
 & = \pi \left(\frac{17}{3} - 8\log 2 \right)
 \end{aligned}$$